

Red Hat Enterprise Linux WS 3 に WV-AS710 をインストールする場合の注意事項

1.はじめに

WV-AS710 Ver2.0以降（以下、本ソフトウェアと呼びます）は、以下の2つのOSに対応しています。

- ・ Red Hat Linux 8.0
- ・ Red Hat Enterprise Linux WS 3

取扱説明書（PDF）及びインストールガイド（紙）は、Red Hat Linux 8.0 に WV-AS710をインストールする場合を想定して記述してあります。

Red Hat Enterprise Linux WS 3 にインストールする場合の変更点を、以下に示します。

手順の途中で、インストールするサーバーPCをインターネットに接続する必要がありますので、インターネット接続環境をあらかじめご用意ください。

2.変更点概要

【作業概要】 手順3、手順5（取扱説明書（PDF）28ページ、またはインストールガイド（紙）6ページ）が変更となります。変更点を以下に示します。

3. Red Hat Enterprise Linux WS 3 のインストール

Red Hat Enterprise Linux WS 3 のCD-ROMにはmysql-serverが含まれていませんので、Red Hat Networkへの登録やmysql-serverのダウンロードが必要です。

5. 本ソフトウェアのインストール（インストールスクリプトの実行）

Red Hat Enterprise Linux WS 3 用のファイルはCD-ROMのRHEL3ディレクトリにありますので、/mnt/cdrom/RHEL3 からインストールする必要があります。

3. 「Red Hat Enterprise Linux WS 3 のインストール」 の変更点

「インストール時の注意事項」（取扱説明書（PDF）の30ページ、またはインストールガイドの10ページ）については以下の3点が変更・追加となります。「録画データ用ディスク領域について」は、変更はありません。

なお、Red Hat Enterprise Linux WS 3 のインストール中に発生した不具合については、ご購入先か、Red Hat サポートにお問い合わせください。

（1）Red Hat Enterprise Linux WS 3 のインストール時の注意事項<変更点>

本ソフトウェアが動作するために必須のパッケージは以下の通りです。

- ・ X Window System
- ・ GNOMEデスクトップ環境
- ・ エディタ
- ・ グラフィカルインターネット
- ・ テキストベースのインターネット
- ・ Webサーバ
- ・ メールサーバ
- ・ MySQLデータベース
- ・ 管理ツール

（2）Red Hat Network への登録について<追加項目>

Red Hat Enterprise Linux WS 3 のご購入先からの指示に従って、以下の作業（例）を行ってください。

- ・ ユーザー登録
- ・ Red Hat Networkの新規Accountの作成
- ・ 製品のActivate
- ・ システムの登録

注1：ご購入先によって手順が異なりますので、詳細はご購入先にお問い合わせください。たとえば、Red Hat USサイトからクレジットカードで購入している方はこの製品のActivate作業は必要ありません。

注2：システムの登録はRed Hat Enterprise Linux WS 3 がインストールされたサーバーPCから実施します。Red Hat Networkと通信するため、インターネットに接続する必要があります。接続に必要なポート番号等は Red Hat サポート へお問い合わせください。

(3) mysql-server のダウンロード<追加項目>

Red Hat Network から mysql-serverをダウンロードします。

(a) Red Hat Network のページにアクセスします。

<https://rhn.redhat.com/>

(b) SSL Connection Errors 等により、ユーザ名・パスワードの問い合わせ画面が表示された場合は、**(2)**で登録したAccountを使用してSign In します。Sign In してある場合は、この問い合わせ画面は表示されません。

(c) 「Software」 タブをクリックし、「Red Hat Enterprise Linux WS (v. 3 for x86) Extras」 をクリックします。これが表示されない場合、システムの登録が正常に行われていませんので、**(2)**をやり直すか、Red Hat サポートにお問い合わせください。

(d) 「Packages」 をクリックし、「mysql-server-3.23.58-1」 をクリックします。マイナーバージョンは変更される場合があります。

(e) Download RPM をクリックして、mysql-server-3.23.58-1.i386.rpm をダウンロードします。

(f) Red Hat Enterprise Linux WS 3 上にてターミナルを立ち上げ、スーパーユーザーになり、上記のファイルをダウンロードしたディレクトリにて下記のコマンドを実行します。

```
[rpm -i mysql-server-3.23.58-1.i386.rpm]
```

GNOMEからターミナルを立ち上げるには、左下のメインメニューから、システムツール、ターミナルを選択します。

スーパーユーザーになるには、suコマンドを使用します。

注：これらの手順はRed Hat, Inc. の都合により変更される場合があります。

4. 「本ソフトウェアのインストール」の変更点

「CD-ROMのマウント」（取扱説明書（PDF）の33ページ、またはインストールガイドの15ページ）についての変更点は以下の通りです。

CD-ROMのマウントをした後、ディレクトリの移動先を以下のようにしてください。

```
#mount /mnt/cdrom  
#cd /mnt/cdrom/RHEL3
```

以降の手順は 取扱説明書（PDF）、またはインストールガイドの通りです。